

6号様式

排出量削減報告書

		☒ 新規 ☐ 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 7年 7月 30日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府舞鶴市松陰島崎29-6		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 有限会社 舞鶴鉄工所 代表取締役 高橋 宗一郎 電話 0773-75-0282				
主たる業種	銑鉄鋳物製造業					
		細分類番号	2 2 5 1			
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	地球環境へ配慮し、エネルギー効率改善および仕損じの削減とデジタル化を積極的に推進し、エネルギーロスを最小限にする取り組みを行います。					
計画を推進するための体制	代表取締役を中心に、新たに制定した計画の進捗状況を管理する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (2~4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 () 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	27.6 トン	29.3	32.1	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0	0.0	トン	
	評価の対象となる排出の量	26.8 トン	29.3 トン	32.1 トン	トン	パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		9.3 %	19.8 %	%	
	目標の根拠	令和2年から4年の3年平均を基準値とし、目標削減率4%以上を目指す。				
具体的な取組及び措置の内容	1年目	加工工程数の削減に取り組むことで、合計加工時間の削減に取り組んだ。多能工化に取り組むことで、1人で複数台の工作機械を担当し、加工時間の短縮に向けた取り組みを行った。				
	2年目	工場内にLANを付設し、従業員にタブレット端末を配布し、連絡事項や作業指示などは、紙からデジタル化への移行を実現した。また、加工図面も最新状態を常に表示することで、図面間違いによる仕損じを減らす取り組みをおこなった。				
	3年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	工場外周辺の側溝の清掃を年に1回実施し、歩道沿いのゴミ回収を月1回取り組んでいる。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。